

【2015年11月9日・ゴルフ】

アン ソンジュ ドライバー・アイアンともに ヨネックスカーボンシャフトを使用！

3日間ノーボギーの安定感で米女子ツアー初優勝！ TOTOジャパンクラシック

11月8日まで行われていた米女子プロゴルフツアー協会公式戦・TOTO ジャパンクラシック（三重県 近鉄賢島カントリークラブ）において、ヨネックス契約のアン ソンジュが並みいる日米ツアープロの精鋭を抑え、逆転優勝して今季2勝目！しかも、147試合目という史上最速での通算20勝と生涯獲得賞金7億円突破を決めました。

2打差の3位からスタートしたアン ソンジュ。今大会のためにドライバーに加えて、アイアンにもヨネックスのカーボンシャフト（レクシス KAIZA）を装着して臨み、3日間ノーボギーの抜群の安定感を発揮。通算16アンダーで突入した3選手によるプレーオフでは、1ホール目に残り165ヤードから6番アイアンを振り抜きピンハイ1.5メートルにピタリと止め、バーディで決着をつけました。「今週はショットが良く、クラブが振れるようになって飛ぶようになりました。あんなショットはなかなか出ないし、こんな大きな大会で力を発揮できて本当にうれしい。このピンクのシャフトのおかげです」と歓喜の涙を流して米ツアー初優勝の偉業を振り返りました。



トッププロがウッドだけでなく、アイアンにもカーボンシャフトを使用することは異例でもあり、飛びと方向性の高さに強い信頼を寄せる結果となりました。